

半田商工会議所 優良従業員表彰受賞!!

りんりんヘルパー 永坂 明子さん



永坂さん(前列右から3番目)

9月18日、半田商工会議所「平成30年度優良従業員表彰式」において、りんりんからは、ヘルパーの永坂明子さんが表彰されました。

平成8年に、義母の介護の役に立つかとヘルパーの養成講座をうけました。終了後にりんりんを知り、私にも何かできるかな、社会参加もしたい、と思って、この仕事を始めました。先輩方が前向きで新鮮でしたし、私自身もいろんな経験を通じ助け合いの精神と向上心を培うことができ、ずいぶん視野が広がったと思います。

20年ほどずっと同じ障がい者さんを支援しています。その方に会えるのも嬉しいのですが、「自分が必要とされること、必ず行かなければ…、という緊張感」も、私の元気のもとであり、生活の張りにもなっています。支えてくださる先輩、同僚、見守ってくださる周りの方々も大きな力です。

日本福祉大学

サービスラーニングで学んだこと

子どもたちと関わる中で、危険なこと以外あまり制限をせず、集団生活の中で一人ひとりの子どもが伸び伸び過ごせる環境を作ることが大切だという事に気づきました。今後、サービスラーニングで学んだ事を軸に子どもと関わっていきたいです。

小野 彩花

上手に子ども達と関われるか不安でしたが、子ども達から積極的に遊びに誘ってくれたり、お話ししてくれて毎日がすごく楽しかったです。全てのお子様と関わる事が出来なかったのが心残りですが、私達の企画した水風船やペットボトル風鈴作りが少しでも子ども達の思い出になればと思います。丸山 夏乃

子どもたちと関わる中で、自分に足りないものがあることに気づかされ、楽しさもありましたが、学ぶことが多い充実した5日間でした。ありがとうございました。奥村 花音



奥村さん小野さん丸山さん(右から)

平成30年(2018) 10月

No.77

発行/特定非営利活動法人 りんりん
半田市岩滑高山町5丁目4番地
TEL(0569)21-3646 FAX(0569)32-6623
http://rinrin.or.jp E-mail npo@rinrin.or.jp

ありがとうございます

皆さまのあたたかいご支援が
りんりんを支えています。

りんりんのできごと

りんごクラブ

- 7月 ・カレーナイト ・流しそうめん ・バーベキュー
- 8月 ・りんご祭り ・モリコロパークへ遠足
- 9月 ・駄菓子屋さん ・9/20～28 矢勝川のゴミ拾い

りんごぴあ

- ・りんごぴあであそぼ ハンドマッサージ
- ・やなべっ子食堂 7/7、8/4、9/1
- ・やなべ小町 “軍手ねこ” 作り、お手玉大会、ごんの秋まつり
- ・やなべっ子ハウス 夏休み教室(学習支援)

8/31 韓国在家老人福祉協議会日本研修りんりんデイ訪問

9/1 第24回地域福祉実践研究セミナー in 愛知・半田分科会開催

～ ヘルパー研修会 ～

- 7月 感染症への対応…………… 40名
- 9月 生活困窮者支援「ひとり親世帯、養育支援とは」…… 36名

～ 研修生・実習生受け入れ～

- 愛知県2年目職員研修…………… 12名
- 日本福祉大学生「サービスラーニング」…………… 3名
- 日本福祉大学生「インターンシップ」…………… 1名
- 日本福祉大学生
学童保育の子どもたちへの「認知症啓発活動」…………… 6名
- 半田農業高校生「介護体験デイサービス実習」…………… 10名
- 半田中学2年生「職場体験」…………… 1名

多世代交流事業

	7月	8月	9月
生き生きサロン	69名	77名	71名
さをり織り	57名	7名	40名
絵手紙	21名	9名	9名

(H30/9月末現在)

会員数

賛助会員	利用会員	協力会員	合計
20名	110名	112名	242名

(H30/9月末現在)

特定非営利活動法人 りんりん



～ 第24回 地域福祉実践研究セミナー in 愛知・半田 ～

今年の夏から秋にかけ見舞われた、西日本豪雨、記録的な猛暑、21号・24号の台風、北海道胆振東部地震。たびたびの台風では知多半島でも各所で停電になり防災の意識を再確認することになりました。

8月31日から9月2日の日程でセミナーが開催され、「0歳から100歳のすべての人が安心して暮らせる地域づくりをめざして」地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の戦略をテーマに実施されました。

1日目は大円卓会議でりんりんの取り組みをパネリストとして紹介。2日目はりんりんを分科会会場として岩滑区・社協と協働で実践した「防災から安住のまちづくり」を発表。社協の澤田道さんは「半田市の地域包括ケアシステム構築のプロセス」について報告。その後、地域課題を参加者の皆様と共有しながら、普遍化できる課題への解決策を一緒に考え、明日からの実践のヒントを話し合いました。参加者は研究所・他市町の社協・包括職員、NPOの代表、大学助教授、茨城地域住民、大学生、半田市職員の36名で、活発な意見交換をしました。昼食にはりんりん職員より知多牛を使ったいなりずし・うどんを提供し、“ごんの甘酒”で乾杯をして和やかな昼食会でした。31日はセミナーに参加するために半田を訪れた韓国在家老人福祉協議会の方10名がデイサービスを見学され“青山女性の会”による盆踊りも一緒に楽しみました。セミナーでは、知多半島でのNPOの地域密着型の実践は全国的にも興味深い、と評価をいただきました。

今回のセミナーで学んだことを形にして、地域に還元できるようにしていけたらと思っています。 理事長 渡邊 千恵



地元の食材を使ったランチ



デイサービス 盆踊り

りんごクラブの夏休み



モリコロパークへ遠足



楽しい夏祭り



夏休みなのに
1日だけでした



小学校プール



昭和喫茶でボランティア



風鈴
作ったよ!



水ふうせん合戦



おいしい!

流しそうめん

愛知県職員2年目研修の感想

愛知県尾張農林水産事務所 建設課 前田 秀仁



りんりんの利用者さんと会話などするうちに元気をもらいました!職員の方も元気がありとても良い雰囲気の中で研修を受けることができました。あらためて職場環境の大切さを感じ、自身の職場でも良い雰囲気を心がけ仕事に活かしたいです。

名古屋東部県税事務所 豊田駐在室 鈴木 将大



研修を通じて、高齢者の方から子供たちまで、様々な年代の人々と接することができました。職員の方々が利用者の求めに応じるのはもちろんのこと、要望を利用者から引き出す姿勢が印象に残りました。

愛知県会計局調達課 調整G 清水 翔子



普段の業務では関わることのできない小学生や高齢者の方と接することができ、大変貴重な経験となりました。現場の職員の方の気配りや利用者の方とのコミュニケーションの取り方が非常に印象的でした。

愛知県西三河建設事務所 関野 貴洋



高齢者や小学生、それぞれの年代の人達に笑顔が絶えず楽しそうに過ごしているのが印象に残っています。また、職員の方の真摯な対応やきめ細かい気配りなどについて、行政の職員として活かしていきたいです。

愛知県知多県税事務所 田中 志織



子どもや高齢者の方々との交流を通して、コミュニケーションの難しさを改めて実感したとともに、職員の方々の利用者の方に対する細かな気配りや話し方の工夫を学びました。どの現場に行っても笑顔がたえず、あたたかな雰囲気に包まれていることがとても印象的でした。

愛知県立刈谷高等学校 甲斐 光



子供たちや高齢者の方など普段接する機会の少ない人々と色々な経験ができ、とても楽しかったです。中でも、子供たちが喧嘩をした際に、すぐに自分の非を認め相手に謝ることができる柔軟さに感動しました。

愛知県衣浦東部保健所 健康支援課 成瀬 茉莉



子どもや高齢者の方との交流から、たくさんの学びと元気をいただきました。利用者さんの笑顔や職員の方のあたたかい支援など、現場だから見られる光景を通して、りんりんの活動を理解する機会となりました。

愛知県立知多翔洋高等学校 神谷 周作



普段の業務では経験できないことを経験することができました。高齢者の方との接し方で、職員の方が利用者の方一人一人に合わせたきめ細かい対応をされていたことや、りんごびあでの職員の方と子どもたちとのコミュニケーションの取り方・距離感について、特に印象に残っています。

愛知県医務課 看護対策グループ 木寺 真心



一日に接した方の年齢差が約100歳となった日もあり、とても貴重な体験をさせていただきました。それぞれ個性がありながら、目を配る必要のあることもさまざまあり、それらを考慮しながら一緒に活動することが大変勉強になりました。高齢者の方に対しても、こどもに対しても、一人ひとりの人格や尊厳を尊重することが大切であると、接する中で感じました。

愛知県海部農林水産事務所 岡山 隼也



普段接することのない高齢者の方や子供たちとの触れ合いは、大変ながらも新鮮で非常に貴重な体験でした。子供たちや高齢者の方のお世話をする場であっても、自立性を重んじて、自分から行動させる姿がとても印象的でした。

知多児童相談センター 片岡 真弓



りんりんの職員の方が芯をもってパワフルに活動されていることが印象的でした。団体としての信念や方針を理解し、目指す姿に向かって取り組まれていました。時代の流れに応じて社会のニーズを把握し、問題解決のためにアイデアを出し合うこと、さらに、人との繋がりを活かして盛り上げていく運営、すべてが愛知県職員の職務に生かすべきものだと思います。

愛知県立旭野高等学校 小林 秀也



普段自分が行っている業務とは全く異なり難しい部分もありましたが、自分にとって非常に有意義なものになったと感じています。高齢者の方や子どもたちと接することを通じて、多様なニーズに合わせた役割を担うということを実感しました。



インターンシップに参加して

日本福祉大学 社会福祉学部社会福祉学科
伊與 晃登

NPO法人りんりんさんの幅広い年代の人達に触れてとても面白いと感じました。そして、NPO法人という職種がどのように社会で活躍しているのかを肌で感じることができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。

りんごクラブで一番印象に残っているのが、モリコロパーク遠足です。子ども一人一人に目を配っていくことの難しさを感じました。集合時間には、子ども達が興奮してなかなか集まらないと思っていたのに、しっかりと全員揃っていたことはすごいと感じました。

職員の人たちの仕事を見るとき、インターンの仕事にはなかった書類や準備の多さに、とても驚きました。

